



AIの可能性を前にしてなお変わらない、人間の偉大さ

テクノクラティック

技術主義パラダイムのリスク

- ・ 効率性 —————> △ 唯一の判断規準になる
- ・ 利益 —————> △ 意思決定を左右する
- ・ AI —————> △ 問題を加速させる
- ・ 人間 —————> △ 業績だけで測られる

人工知能 (AI)

できる

できない

- | | |
|----------------|--------------|
| ・ データ処理する | △ 意識を有さない |
| ・ パターン認識する | △ 愛さない、苦しめない |
| ・ 高速かつ高性能に処理する | △ 責任を取らない |

知能を模倣するが、人間らしさはない

AIのリスク

スピード優先
批判的思考の希薄化

見せかけの客観性
偏りが見えなくなる

疑似的な人間関係
幻想にすぎない

権力の集中
すべてが一部の
少数の者の手に

人間性にかなうAIにするための規準

- 人間の尊厳
- 共通善
- 社会正義
- 信頼性
- 透明性

AIは、中立ではなく、
そこには価値観や選択が
反映されている



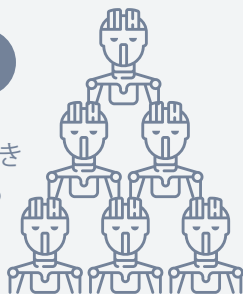
「AIを武装解除することは、^{テクノロジー}技術 を放棄する
ことではなく、^{テクノロジー}技術 が人間を支配しない
ようにすることを意味します。」 MH 110



「文明の質は、もっている手段の力によってで
はなく、示しうる配慮によって、測られます」
MH 114

トランスヒューマニズム という偽りの神話

- ・ 人間は最適化され、「強化される」べき
- ・ 人間の限界は取り除くことができる
- ・ 人間は自らを超えることができる
- ・ 人間と機械は融合できる



本来の人間存在

- ・ 関係性
- ・ もろさ
- ・ ケア
- ・ 愛

限界は、欠点ではない
それは、わたしたちを
人間たらしめるもの



「アルゴリズムにとってエラーは修正すべきものですが、人間にとってエラーは、
大きな変化の始まりとなりえます」 MH 128

AIは、暮らしを、より効率的なものにするためではなく、
より人間らしいものとするために用いられるべきです。



DICASTERY FOR PROMOTING
INTEGRAL
HUMAN
DEVELOPMENT

www.humandevelopment.va

Japanese Translation © Catholic Bishops' Conference of Japan